

私たちの活動や意見を仲間
で共有します。
会費は県と日本平和委員会
の活動も支えます。

土浦平和の会ニュース

2019年1月15日 第323号

発行：土浦平和の会

事務局：土浦市烏山2-530-296

HP：//heiwatutiura.web.fc2.com/

2019年、日本と世界の平和前進の年に 安倍政権の戦争する国づくり許さず 大きく前進した9条改憲反対の取り組み、継承発展を

安倍政権の暴走に怒り心頭の
2018年が幕を閉じ、希望膨らむ
2019年の年初から、安倍首相の
うそごまかし(辺野古サンゴの
移植)、官僚のデータ改ざん・隠
ぺい(厚労省統計不正)で、政治
不信は限界に達しています。

昨年、国民の怒りは3000万人
署名の前進、そして沖縄知事選
での玉城知事誕生などに結実し
ました。そして今年はいよいよ
連続する選挙の年(4月の統一地
方選挙と7月の参議院選挙)、ま
さに決戦の年です。

米トランプ政権の意のままに

兵器を爆買いする姿、一方
で、国民生活、福祉がずたず
たに引き裂かれているという
のに、10月には消費増税の実
施のもくろみなどなど。

最悪のシナリオを脱した安
倍改憲ですが、首相の執念は
すさまじい限りです。国民多
数が望んでいないことなど目
もくれず、右派勢力の操り人
形のごとく突き進む姿に異様
さを感じます。

安倍政権を終わらせる事が
日本と世界の平和を前進させ
る道です。



上写真
県平和の会主催全県一斉行動(10/15)は、
全国「平和新聞」で大きく報道されました。

土浦憲法共同センターの統一行動

2018年は
31回、334人参加・1004筆に

土浦憲法共同セン
ターが主催する3000万
人署名統一行動。昨年
は土浦駅頭や各戸訪問
の集計で、31回、延べ
334人参加、署名数
1004筆となりました。



3000万人署名 統一行動

今年もしっかり引き継いで

今年の第一弾行動は

1月23日(水)午後3:00~4:00

土浦駅頭宣伝・署名行動

多くの参加をお願いします。

辺野古署名 SNSすごい! 断念を!

あっという間に20万筆突破

米ホワイトハウスの嘆願書サイトでトランプ大統領
宛の「沖縄県辺野古への移設工事を止めるよう求める
嘆願書」への賛同が世界中で一気に広がり、米政府の
回答義務(10万筆)の倍、20万筆超えとなりました。

日本ではタレントのローラさんが呼びかけ、人気
ロックバンド「クイーン」のブライアン・メイさんら
もこれに呼応して署名が急速に広がりました。嘆願書

では、昨年九月の
沖縄県知事選で新
基地建設反対を掲
げた玉城(たま
き)デニー氏が勝
利したのに、日本
政府と在日米軍は
県民の意思を無視
していると指摘。
県が新基地建設の
是非を問うために
二月二十四日に行
う県民投票まで、
トランプ氏が工事
停止を命じるよう
求めています。

■辺野古理め立て停止署名にSNSで賛同したり、
呼びかけを転載した主な著名人(敬称略)

英ロックバンド「クイーン」 ギタリスト	ブライアン・メイ
タレント	ローラ
芥川賞作家	平野啓一郎
映画監督	塚本晋也
漫画家「ちはやふる」作者	末次由紀
漫画家「逃げるは恥だが役に 立つ」作者	海野つなみ
ロックバンド「アジアン・ カンフー・ジュネレーシ ョン」ボーカル	後藤正文
タレント・俳優	ラサール石井
タレント・俳優	うじきつよし
沖縄県出身タレント	りゅうちえる
お笑いコンビ「ウーマンラ ッシュアワー」	村本大輔
思想家	内田樹
精神科医・立教大教授	香山リカ
音楽評論家	湯川れい子
ジャーナリスト	津田大介

東京新聞Webより

心打つ、土浦の7歳の詩 大賞

曲付けCD化（土浦市小池ひかりさん）

わたしはせんそうをしらない。
 おかあさんもしらない。
 おばあちゃんもしらない。
 でも、ひいばあちゃんはしっている。
 えきでへいたいさんをおおくった
 かえり、ひこうきがとんできて
 「きじゅうそうしゃ」でやられそう
 になっただって。
 はしってはしってはしってようやく
 にげただって。
 ひいばあちゃんがいきたから
 おばあちゃんがうまれ、
 おかあさんがうまれ、
 そしてわたしがうまれた。
 へいわをまもるけんぼう
 いのちをつなぐけんぼう
 わたしがおおきくなっても
 このままのけんぼうであること
 それがわたしのねがい

「平和委員会」のこと あらためて紹介 その2

●日本平和委員会とは 日本平和委員会は、北海道から沖縄まで全国47都道府県で、草の根から平和を創るために活動しているNGO(非政府組織)です。地域や職場、学園にいる3人以上の会員で作る基礎組織が全国に約500あり、約1万8000人の会員がいます。当会は、「思想・信条・政派の違いをこえて、規約に賛同する個人をもって構成される個人加盟の団体」(規約第4条)です。1人ひとりの自発的な思いこそ、平和を守り、つくる力の土台だと考えています。

「平和について学びたい」「平和のために何かしたい」という一人ひとりの思いを出発点に、学習会やフィールドワーク、署名や企画・パフォーマンスなど、話し合いながら多彩な活動をすすめています。

また、他の民主団体と協力し毎年、原水爆禁止世界大会(夏)や日本平和大会(秋)といった全国規模の平和イベントも開催しています。

さらに、外国軍事基地撤去国際ネットワークへの参加、外国の平和運動・基地反対運動と交流するステージ・ツアーを独自に企画するなど、世界のみなさんと手をつなぐ活動も行っています。(日本平和委員会HPより)

国民の前で平然と嘘をつく安倍政権。これでもかとはばかりに、年末・年始にかけても驚嘆するような大嘘とごまかしの連発です。日本国内のみならず、海外からも“日本は信用できない国”のレッテルを貼られかねません。

辺野古土砂投入**「あそこのサンゴは移している」**

沖縄知事選で明白に示された「辺野古移設反対」の民意を無視して、安倍政権は昨年12月14日に土砂の投入を強行しました。

それどころか、安倍首相は1月6日のNHK番組で「土砂を投入するにあたり、あそこのサンゴは移している」と発言。これに対し各界から「そんな事実は無い」と猛反発が起きました。この明々白々の嘘を検証せず無批判に放映し、新基地建設を既成事実化し、沖縄県民、国民の中にあきらめの感情を醸成したい安倍政権の意向を村度(そんたく)したとも言えるNHKの見識が厳しく問われます。

「またか」と新年の晴れやかな気分に

水を差された松の内の一昨日でした。

厚労省統計不正発覚**過小給付2000万人、総額537億円**

厚生労働省の毎月勤労統計調査で偽装された調査結果が発表されていました。これによる雇用保険や労災保険などでの過小給付は延べ2000万人、総額537億円に達することが明らかとなっています。

厳しい批判に対し、厚労省の姿勢はのりくらり。組織的改ざん・隠ぺいである疑いが濃厚です。

安倍首相本人の嘘とごまかしが他の閣

僚にも伝搬し、さらに官僚機構の内部深くまで広がっているというおぞましい構造が浮かび上がっています。

私たち国民が肝に銘じなければならぬことは、こうした公文書改ざん・隠ぺい・データねつ造などの繰り返しに対して、決してあきらめたり投げやりにならないこと。見習うべきは沖縄。そして何と言っても今年はこの最悪政治にレッドカードを突きつける絶好のチャンスなのですから。

新年早速継承

もううんざり、いい加減にして!!
 嘘とごまかし、捏造・隠ぺいの安倍政治

大滝 誠(土浦平和の会理事)

【平和の会へのおさそいを。「平和新聞」購読も広げましょう】

- 幅広い年代からの加入を勧めましょう。ご家族・ご近所・友人・知人などにお声かけを
- 「平和新聞」(毎月5、15、25日発行)月額400円

